

A5524 国鉄101系 赤羽線・カナリアイエロー 8両セット

予価 :23,800円 (税別)

JANコード:129869 カート内入数:12

商品形態 Nゲージ塗装済完成品 (素材:ABS樹脂製 対象年齢:14歳以上 ブックケース入)

## 実車

1957昭和32年、国鉄初のカルダン駆動を採用した「新性能電車」として登場したのがモハ90系です。2両ユニット電動車方式、発電ブレーキ、両開き式扉などの新機軸が採用され、後の通勤型電車の標準形態の始祖となりました。翌年から量産が開始され、中央線、大阪環状線、山手線などに続々と投入され、7系以前の旧型国電に代わって通勤通学輸送の主役として活躍を開始しました。1959昭和34年には称号改正によって10系と呼ばれるようになり、1969昭和44年までに153両が製造されました。

1963昭和38年からはより経済性を考慮した103系が登場し、量産の主軸が移行した後も10系は首都圏・関西圏の輸送の中軸として活躍を続け、昭和50年代後半より順次老朽化にともなって引退が始まりました。現在ではJ線路上に在籍している10系はなく、秩父鉄道に譲渡されたグループが100形として活躍しています。赤羽線では山手線で活躍していたカナリアイエローの10系によって1965昭和40年から新性能化が始まりました。山手線が10系化された後も暫くは10系が運用されており、最終的には1978昭和53年までその姿が見られました。

## 商品概要

マイクロエース電車シリーズの更なる充実

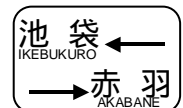
ヘッドライト テールライト 前面行先表示窓点灯。LED使用。ON-OFFスイッチ付

ワライホイール付動力ユニット搭載

黄色5号カナリア色の101系

前面、行先窓に文字を印刷済  
(赤羽線)

パンタグラフ取付方法を変更  
(4本の碍子下のピンを屋根に差し込む方法)  
車内に多数の吊り革を再現



A5524 国鉄101系 赤羽線・カナリアイエロー



編成図

クモハ101 -120	モハ100 -104	サハ101 -82	サハ100 -83	モハ101 -132(M)	モハ100 -128	モハ101 -95	クモハ100 -119
----------------	---------------	--------------	--------------	------------------	---------------	--------------	----------------

ライト

ライト

JR東日本商品化許諾済

## オプション

幅広室内灯 :G0001/G0002/G0003/G0004 , マイクロカプラー密連・黒 :F0001

## 付属品

行先ステッカー、サービスステッカー (団結・ストライキ他)